



社協だより

編集 / 発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会
〒795-0064 大洲市東大洲 270-1

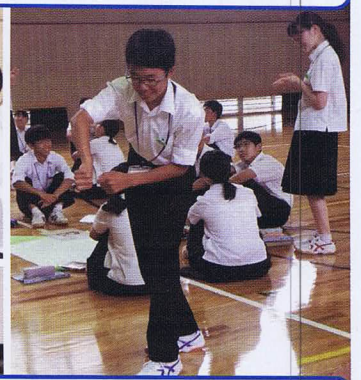
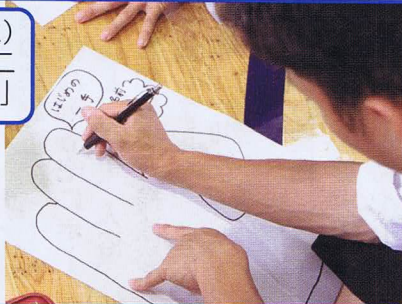
TEL 0893-23-0313
FAX 0893-23-0295

ホームページ <http://www.ozushakyo.jp>
大洲市社協 検索

平成30年度 肱東中学校「地域交流体験教室」第2弾！

肱東中学校3年生の総合的な学習の時間を使った「地域交流体験教室」2つ目のイベントです。ここでは、菅田・大川地域の住民の方との交流事業に向けてのコミュニケーションのポイントを学ぶとともに、生きていく上での大切なことを知る機会になりました。
そのなかで、『桜梅桃李』ということばを例に、「3年生は個性が違ってみんな良い。そこにいることに意味がある。だから自分の良いところは、自信を持って人に話してほしいし、苦手なところは素直にがんばって自分の力を高めてほしい。これからストレスがかかることがあるが、ひとりで抱え込みすぎず、だれかに相談してほしい。」と話がありました。

6月14日(木)
「傾聴・コミュニケーション教室」



自分の良いところを書いた後、順番に ↑
友だちの良いところを書き合いました。

肱東中の良い所をみんなで書き出しました。
部活熱心、大きな声であいさつ、体育館がきれい、先生がすてき… ↓



←スプーン曲げの様子。自分の中の思い込みを吹き飛ばすと新しい何かが見えてくるかも…



こうだ ゆうじ
講師の幸田裕司氏と、よしもと 愛媛住みます
きつきたくや
芸人 杵築拓也氏と一緒に記念撮影！！



次号、3つ目以降のイベントをご紹介します！

平成29年度の事業報告と 収支決算をご報告します

☆相談活動

■心配ごと相談所の運営

総合福祉センター及び各支所に設置した相談所において、一般相談や法律相談、介護相談、電話による相談など、福祉ニーズの確かな把握に努めました。

(詳しくは6面に掲載)

- ・相談件数 208件
- ・相談者数 244名



■在宅介護支援センターの運営

担当地区民生児童委員、在宅福祉推進員等と連携を図りながら、在宅介護に関する総合相談や各機関とのサービス調整等、在宅での介護の支援に努めました。また、地域に密着した支援センターを目標し、サロン活動や地区行事に積極的に参加し介護教室等を実施しました。

- ・相談件数 69件

☆介護保険事業の推進

■居宅介護支援事業の実施

要介護・要支援状態にある高齢者等に対し、利用者の自己決定権

の尊重、自立を目指した介護計画及び介護予防計画(ケアプラン)の作成に努め、サービス事業者の意思統一を図りました。

- ・月平均利用人数 437名



■訪問介護事業の実施

要介護・要支援高齢者宅にホームヘルパーを派遣し、食事、入浴、排泄等の身体介護や炊事、掃除等の生活援助を実施しました。

- ・月平均利用人数 210名

■訪問入浴介護事業の実施

入浴設備つき車で要介護者宅を訪問し、身体の清潔の保持や心身機能の維持等を図るため入浴の介助を実施しました。

- ・月平均利用人数 15名

■通所介護事業の実施

在宅の要介護・要支援高齢者に施設に通所してもらい、入浴・食事・排泄等の各種サービスを提供し、レクリエーションや機能訓練を行い、在宅生活の維持向上に努めました。

- ・月平均利用人数 181名

☆障害者福祉サービス事業

■障害者ホームヘルプ活動(居宅介護事業)の推進

身体・知的障がい者・障がい児(身体・知的)・精神障がい者及び

難病患者等に対して、入浴・食事・排泄の介助や、調理・掃除・洗濯等の家事、外出時における移動中の介助並びに生活等に関する助言、その他生活全般にわたる支援を行いました。

- ・月平均利用人数 30名

■同行援護事業

視覚障がいにより移動に著しい困難を有する方に、移動に必要な情報の提供(代筆・代読含む)、移動の援護等の外出支援を行いました。

- ・月平均利用人員 6名

■地域活動支援センター運営事業

地域において、雇用・就労が困難な在宅障がい者に対し、機能訓練・入浴・食事・排泄等の介助、また社会活動参加や交流の促進につながる支援に努めました。

- ・月平均利用人数 12名

☆地域支援事業

■外出支援サービス事業

外出支援員が利用者宅と医療施設との間を送迎し、高齢者・障がい者等の在宅生活を支援しました。

- ・利用者数 88名

■軽度生活援助事業

日常生活の中で、高齢者及び障

がい者に対して、介護保険のサービスで対応できない支援を行いました。

- ・利用者数 2名

■福祉機器の貸出等

介護に係る経費の負担軽減を図り、自立支援のため福祉機器の貸出しを行いました。

- ・ギヤッチベット・車いす等

■独居高齢者緊急通報装置

概ね65歳以上の独居高齢者及び高齢者のみの世帯を対象とした緊急通報装置の管理、緊急時の初期対応にあたりました。

- ・安否確認 2,476件
- ・緊急時の初期対応 14件

■生活福祉資金の活用促進

低所得者、障がい者世帯に対し低利で利用目的にあった資金を貸し付けるとともに、必要な支援を行い、その世帯の経済自立と生活意欲の助長促進に努めました。

- ・貸付件数 15件

☆住民の主体的な福祉活動

■大洲市地域福祉サービス事業の推進

地域の福祉問題を、住民相互でともに支え合いながら解決することを目的とする事業で、支援を必要とする方に対してボランティア

(協力会員)が支援を行い、誰もが安心・安全に暮らせる町づくりを目指し実施しました。

用するための支援と啓発に努めました。

訳及び音声訳テープ・CD作成

☆強化・育成事業

まごころ銀行運動の推進

まごころ銀行は、地域住民の善意の預託を受けて、社会に還元して地域福祉事業等に役立てることを目的とした制度であり、その啓発推進に努めました。

・金銭預託 (一般預託)

15件 400,600円

(指定預託)

131件 4,752,081円

・物品預託 8件



共同募金活動の推進

◆実施期間 10月1日～12月31日
◆実績額 12,494,388円

(内訳)

戸別募金 6,233,381円

法人・大口募金

5,286,167円

学校募金 209,885円

街頭募金 147,658円

職域募金 512,923円

イベント募金 104,374円

☆その他

総合福祉センターの管理運営

・平成29年度利用件数

4,254件

【協力】

点訳ボランティアサークル「ひとみ」

音声訳ボランティアサークル「こころ」

◆大洲市ボランティア連絡協議会

活動支援

◆その他各種ボランティアイベント等の協力

ボランティア保険の加入促進

・平成30年3月末加入

個人保険 965名

☆福祉教育・啓発事業

調査、広報活動の実施

会報「社協だより」発行

ホームページ・フェイスブック・ツイッターによる情報提供

ワークキャンプの実施

市内の福祉施設の協力を得て、中高生を対象に3日間のボランティア体験学習を実施し、福祉活動に対する理解を深めました。

協力施設 5施設

参加校 中学校 1校

高校 3校

福祉体験教室のコーディネート

学校・団体数 19校

回数 56回



生活困窮者自立相談支援事業の推進

生活全般において様々な事情により困っている方の相談を受け、自立に向けた支援に努めました。

・主任相談員 1名

・相談兼就労支援員 2名

・新規相談 60件

・緊急一時生活支援事業 10件

生活困窮者自立相談支援事業の実施

地区社協が実施主体となって地域ふれあい事業・独居高齢者などのい・独居高齢者料理教室・在宅介護者のつどい等を開催し、一人暮らし高齢者等の支援活動を行いました。

・生活全般的に

・生活全般において様々な事情により困っている方の相談を受け、自立に向けた支援に努めました。

☆ボランティア活動推進事業

ボランティアコーディネーターの活動促進

・各ボランティア講座の企画・実施、ボランティア活動の啓発

・ボランティア活動の支援・調整

・大洲市ボランティア相談窓口開設

・ボランティア活動の推進

ボランティア活動・マンパワーの育成支援

◆手話・音声訳・要約筆記・点訳・傾聴講座の実施

◆点字広報・声の広報発行事業

大洲市広報・社協会報誌等の点

・実施主体 県社協・大洲市社協

(事業の一部を県社協から業務委託)

・専門員 大洲市社協 2名

(調査、契約、支援計画の作成)

・生活支援員 6名

(実際の支援、契約内容の履行補助)

・契約件数 7件

小地域在宅福祉活動事業の実施

地区社協が実施主体となって地域ふれあい事業・独居高齢者などのい・独居高齢者料理教室・在宅介護者のつどい等を開催し、一人暮らし高齢者等の支援活動を行いました。

・生活支援活動 ゴミだし・草刈り・買い物等の支援

・地域活動支援 地区社協事業やサロン活動の支援

・会員数 671名

(平成30年3月31日現在)

ふれあい・いきいきサロン事業の活動支援

ボランティアがお世話人となり、身近な集会所等を利用して高齢者等の交流の場を設け、孤独感の解消や生きがいづくりを目的に、支援を行いました。

・サロン数 121カ所

・お世話人交流会 市内5カ所実施

■日常生活自立支援事業の推進 (福祉サービス利用援助事業)
判断能力に不安のある高齢者や知的・精神障がい者に対し、介護保険等の利用援助や日常的な金銭管理等、福祉サービスを適切に利

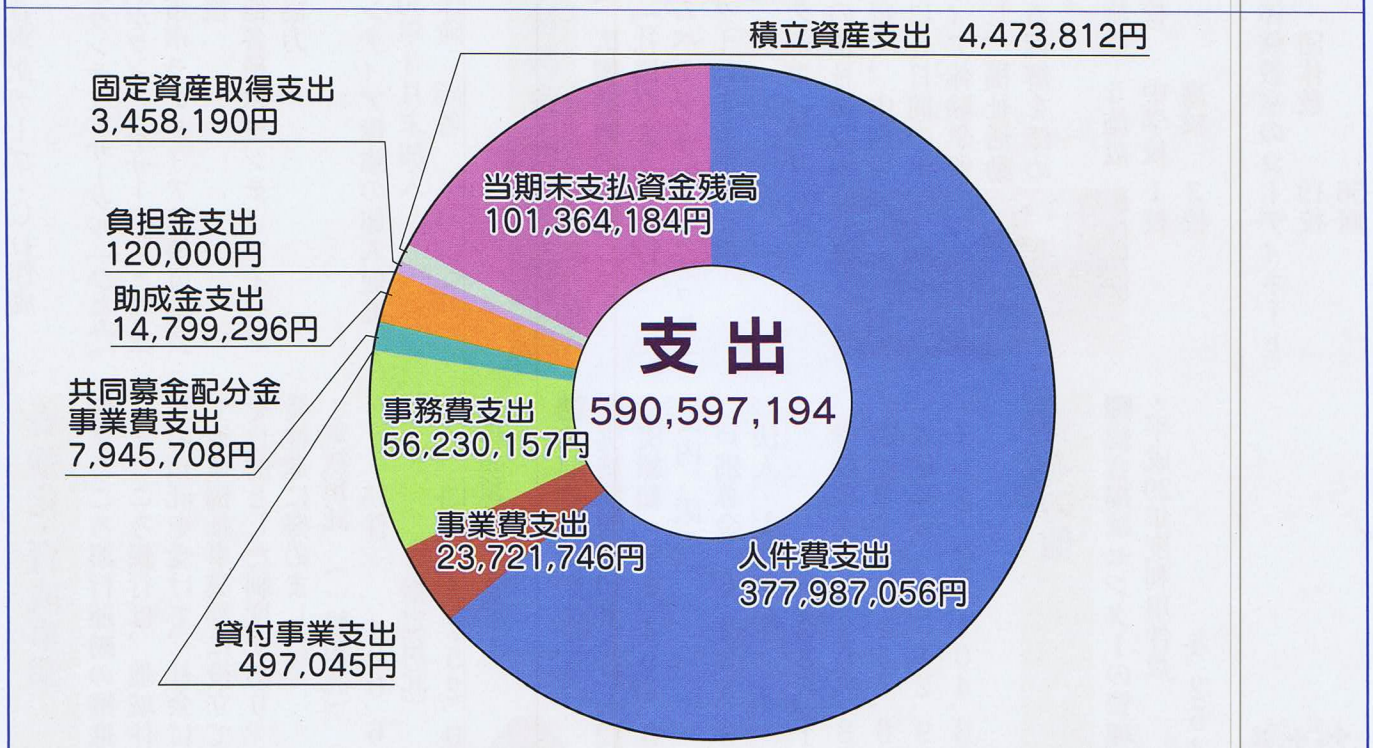
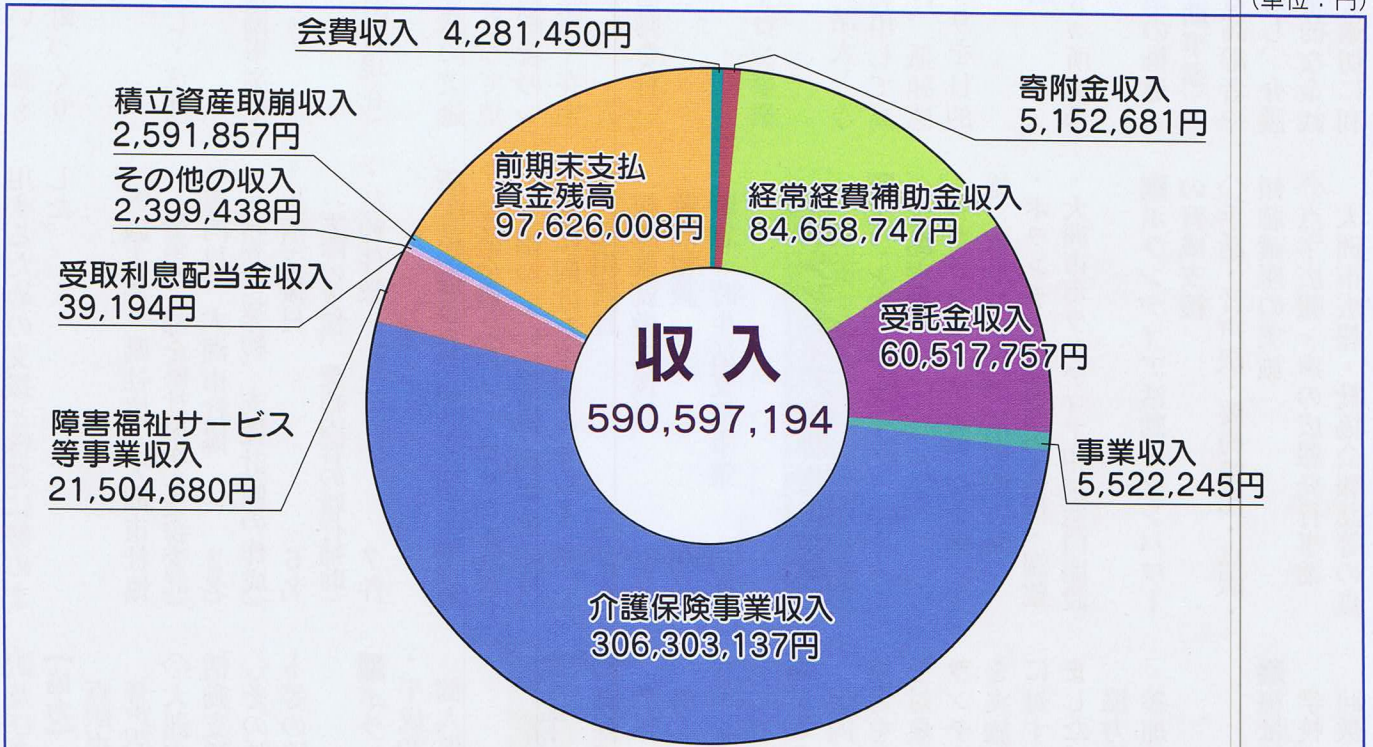


平成29年度大洲市社会福祉協議会 決算の概要

6月14日に理事会、6月28日に評議員会を開催し、決算及び事業内容について承認を得ました。

- 《社会福祉事業・公益事業》 法人運営・地域福祉・介護事業、指定管理運営事業
- ◇法人運営 ◇補助事業 ◇委託事業 ◇共同募金事業 ◇福祉ボランティア基金運営事業
 - ◇まごころ銀行事業 ◇居宅介護支援事業 ◇訪問介護事業 ◇通所介護事業 ◇訪問入浴介護事業
 - ◇総合福祉センター管理運営事業

(単位：円)



※この計算書は、「社会福祉法人会計基準」(平成28年3月31日 厚生労働省令第79号)により会計処理を行っております。

まごころのおくりもの 5月分

金銭の部（一般分）

ベレッツァ南予教室

磯兼 勝 様 松山市
村上 照子 様 中村

（指定分）

《肱南地区社協へ》

西 忠信 様 大洲

《久米地区社協へ》

菊地 啓二 様 阿 蔵

《喜多地区社協へ》

神田 靖子 様 田 口

《平地区社協へ》

松本 真一 様 徳 森

《平野地区社協へ》

奥田 琴美 様 平野町

重田 弘子 様 平野町

《大川保健福祉協議会へ》

赤杖 孝 様 蔵 川

《柳沢地区社協へ》

岡崎 邦昭 様 新 谷

《新谷地区社協へ》

湯本 忠弘 様 新 谷

山本 弘通 様 新 谷

《八多喜地区社協へ》

祖母井 信二 様 八多喜町

《上須戒地区社協へ》

本川 耕一 様 上須戒

《長浜地区社協へ》

大洲喜多地区更生保護女性会

長浜支部 様 長 浜

（匿名）様 長浜町

《肱川地区社協へ》

宮川 幸治 様 肱川町

あたたかい善意をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

皆様からいただきましたご芳志につきましては、地区社会福祉協議会、市社会福祉協議会、その他用途についてご指定いただけます。

ご案内

桃太郎工房夏まつり テーマ～平成の夏祭り～



大洲育成園では、地域交流行事として、恒例行事であります桃太郎工房夏まつりを開催いたします。今年は「平成の夏祭り」をテーマに協力団体によるバザー、踊り、アトラクション、桃太郎工房製品販売、お楽しみ抽選会等を用意して皆様のお越しをお待ちしております。是非お誘い合わせの上ご来場ください。

実施日 平成30年8月5日(日)
午後6時～午後8時30分

場 所 大洲育成園グラウンド
(雨天時は屋内で実施)

《夏まつりボランティア募集について》

当施設では夏まつりでのバザー販売の手伝い等をしていただけるボランティアを募集しております。ご連絡をお待ちしております。

《連絡先》

大洲育成園 TEL(0893) 25-5251 担当/谷山まで

パンクしないタイヤの購入や海外輸送費用に充てるため、 「書き損じはがき収集」にご協力ください アジアに届け！空飛ぶ車いす

「空飛ぶ車いす」は、日本で使われなくなった車いすを日本の工業高校生が修理・再生してアジアに贈るボランティア活動です。

いつでも、誰でも「はがき1枚」から活動に参加できます！



【対象】

未使用、書き損じの官製はがき・未使用切手

【期間】

年間を通じて随時実施

【送付方法】

下記送付先に直接郵送してください。送料は「元払い」でお願いいたします。

送るはがきの枚数は数えなくても構いません。

※送る際には、ご協力者の氏名・連絡先の明記をお願いします。

【問い合わせ・郵送先】

公益財団法人
日本社会福祉弘済会
〒130-0022
東京都墨田区江東橋 4-24-3
☎03-3846-2172

サロン紹介⑥ すぐきです！
 ☆わんパーク ちびっこくらぶ☆
 代表 白石美保子さん
 子育て・高齢者サロンへ交流～



6月4日(月) 久米地区で活動している「☆わんパークちびっこくらぶ☆」と「サロンの交流」がありました。読み聞かせボランティアが読み聞かせをしていました。よかったです。

■サロンを始めたきっかけは？
 地区内に公園などがなく、親子で楽しく遊んだりしてホッとする場所があつたらいいなと思つたことがきっかけです。

■参加している人は？
 久米地区在住の乳幼児と保護者です。また、参加者から里帰り中の方に声を掛けてもらつたり、保健師の方に赤ちゃん訪問などで呼びかけを頼んだりしています。

■サロンの特徴は？
 夜市ごっこやクリスマス会など、毎月季節に合わせた行事や食事を予定しています。食物アレルギーのある子どもがいる時は、使う食品を考慮して昼食を準備しています。また、お母さん同士やスタッフとお話する時間がたくさんあります。久米幼稚園への訪問も特徴の一つです。

■活動を続けてきて良かったことや苦労したことは？
 準備や計画など大変な時がありま

すが、幼稚園生・小学生・中学生と成長していく姿を見ることができたり、いろいろな方々と知り合いになれて良かったと思います。参加人数が少なくなっていることが悩みです。
 ■他のサロンとの交流を通して感じたことは？
 交流のきっかけは、新居浜の主任児童委員の方々による出し物を、多くの人に見てもらおうと呼びかけたのが始まりでした。
 今は核家族が多いので、子どもたちにとつて良いふれあいの時間になっています。交流を続けることにより、地域で声かけをしてもらっています。
 ■これからの目標は？
 参加した親子にのんびりと過ごしてもらいたいです。楽しい場所であつて、また参加したい。友だちにも知らせたいと思われようなサロンにしたいと思っています。
 久米地区の乳幼児と保護者の皆さん、一度遊びに来てください！



にこやかな交流の時間

交流会の最後に全員で撮影



今年7月で活動15周年！
 ☆わんパークちびっこくらぶ☆
 日時：毎月第1・3月曜日 10時～15時
 場所：久米公民館

俳句ひろば

風来は香を振りまき藤の花

岩本 富良

評 うすむらさき色または白色の藤の花は花穂が長いのでよく風に揺れています。そして香りを振りまいているのです。

母に捧ぐ夢掬ふごと初堂

森本 正男

評 夏の夜の水辺を光りながら飛び交う螢。風情ゆたかな景です。作者はそのままを、お母様へと思いを深くするのです。

時鳥むかしむかしの母の声

佐野 満寛

評 歳時記には古来、春の花・夏の時鳥・秋の月・冬の雪が四季を代表する詠題とされたとあります。作者は、時鳥の声にむかしの母親の面影、声に心ひかれたのでしよう。

庭先の色とりどりの薔薇咲けり

佐野 幸子

評 薔薇の開花は多くは夏となつていきます。色とりどりとあるので、白、濃紅、黄とそれはきれいな事でしょう。作者の喜びが伝わってきます。

■俳句コーナーは、白岩チツ子先生に担当していただいております。皆様からのお便りをお待ちしております。
 大洲市社会福祉協議会 地域福祉係
 ☎0313 ①0295

心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会 (本所)	【一般相談】 毎週月・水曜日 【弁護士法律相談※要電話予約】 毎月第1・3火曜日 (8月7日と8月21日) 【司法書士等法律相談】 毎月第2・4・5火曜日および毎週木曜日 大洲市総合福祉センター 午前10時～午後4時 (弁護士法律相談は正午まで)※祝日を除く	【介護相談】 毎週金曜日
長 浜 支 所	8月24日 (金) 大洲市長浜体育館	午後1時～午後4時
肱 川 支 所	8月 6日 (月) 大洲市肱川公民館	午後1時30分～午後4時30分
河 辺 支 所	8月10日 (金) 大洲市河辺老人福祉センター	午前9時～正午
問い合わせ先	本所 TEL23-0313 (代表、弁護士相談予約) TEL23-5629 (相談室直通) 長浜支所 TEL52-1194 肱川支所 TEL34-2312 河辺支所 TEL39-2510	